

# 学習の展開（学習指導案）

学校番号：27350	学校名：華陽フロンティア高等学校	指導者名：竹井 菜乃晴	令和7年10月24日（金）第5限 4時間目/4時間		
クラス：2年C組	場所：2年C組教室	科目：保健	単元名：応急手当 本時の内容：心肺蘇生法		
準備する物：プロジェクター、ホワイトボード、教科書、ノート、タブレット（一人一台）、ワークシート					
本時の指導 (本時の学習目標)	応急手当について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。【思考・判断・表現】				
本時の手立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タブレットを使用し、情報を収集する能力を向上させ、前時に習得した知識の定着やさらなる学びの発見を促す。</li> <li>○書画カメラを活用し、グループごとに作成したワークシートを全体で共有することで深い学びにつなげる。</li> </ul>				
クラス観	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業内での反応があり、教員の発問に対してすばやく答えることができる。</li> <li>○真面目に授業に取り組む姿勢が見られる。一方で、発表することや人に伝えること、自分の考えを書き出すことを苦手とする生徒がいる。</li> </ul>				
	学習内容	学習活動	指導上の留意点	学習形態	評価規準（評価方法）
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タブレットの準備</li> <li>○挨拶・出欠確認</li> <li>○前時の復習</li> <li>○本時の内容</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タブレットを準備する</li> <li>○挨拶をする。</li> <li>○前時の復習をする。</li> <li>○心肺停止状態の傷病者に対する応急手当の方法を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あらかじめタブレットを起動させておく。</li> <li>○出欠確認をする。</li> <li>○発問形式で復習させ、本時の内容へつなげる。</li> <li>○学習してきた内容をもとに、応急手当の方法や手順を振り返らせる。</li> </ul>	一斉	
展開 35分	<b>【学習課題】</b> 心肺停止状態の人を見つけたときに、どのような行動をとるべきか考える。				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動の説明</li> <li>○グループ活動</li> <li>○全体での共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動の内容を理解する。</li> <li>○グループに分かれて、ワークシートを作成する。</li> <li>○ワークシートをもとに発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ワークシートを配布し、活動の内容を説明する。</li> <li>○AEDマップを使用し、どの場所からAEDを持ってくるかを考えさせる。</li> <li>○タブレットや教科書を使用し、調べるよう促す。</li> <li>○救急車が到着するまでに、一人一人がどんな行動をするべきか具体的に考えさせる。</li> <li>○グループ内で誰が発表するかを決めさせる。</li> <li>○書画カメラを用いて、ホワイトボードにワークシートを映し、全体で共有する。</li> <li>○発表者がスムーズに発言できるよう補助する。</li> <li>○発表が難しいグループは、代わりに教員が発表・説明する。</li> <li>○1グループごとに、作成したポイントを確認する。</li> </ul>	グループ	<b>【思考・判断・表現】</b> (観察、ワークシート) 心肺停止状態の傷病者に対する応急手当について、周囲の状況を把握し、筋道を立てて説明することができる。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○応急手当のまとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○応急手当（心肺蘇生法）のポイントを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が作成したワークシートをもとに、応急手当のポイントを説明する。</li> <li>・心肺停止状態においては、速やかな応急手当が必要であること</li> <li>・複数人で対処することがより有効であること</li> <li>・胸骨圧迫を優先すること</li> </ul>	一斉	十分満足できる (A) ・周囲の状況を把握し、筋道を立てて説明することができる。  おおむね満足できる (B) ・周囲の状況を把握し、説明することができる。  努力を要する (C) ・周囲の状況を把握し、説明していない。
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の振り返り</li> <li>○挨拶</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の振り返りを行い、学習内容を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容を実生活に活かし、進んで応急手当ができるよう促す。</li> </ul>	一斉	